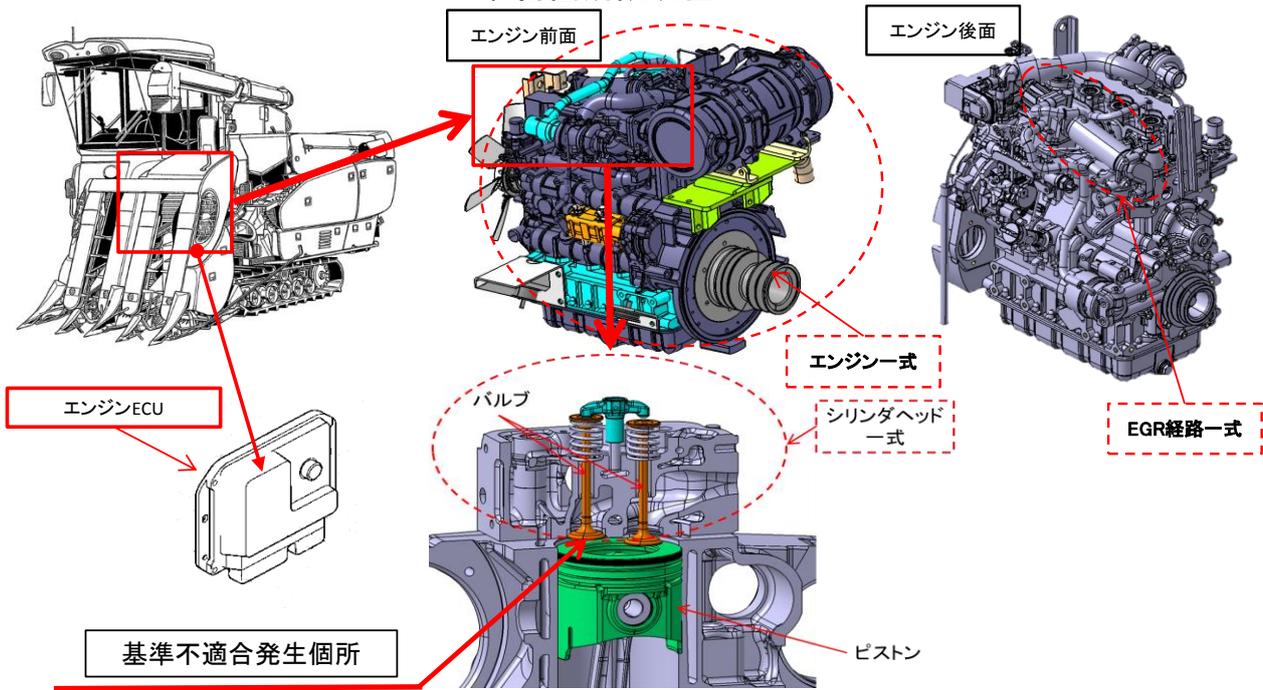


改善箇所説明図



注: は制御プログラムを書き換える部品を示す。
 は必要に応じて交換する部品を示す。

不具合内容

刈取脱穀作業車のディーゼルエンジンにおいて、エンジン制御コンピュータの燃料噴射制御が不適切なため、燃料のプレ噴射量が不足し燃焼時に未燃物質が発生することがある。そのため、インレット及びエキゾーストバルブが開いた際に未燃物質がバルブガイド周辺に入り堆積、硬化して、当該バルブが動きにくくなり異音が発生し、最悪の場合、エンジンが停止して、再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容:

全車両、シリンダヘッド一式・EGR経路一式を新品に交換し、制御プログラムを対策プログラムに書換える。なお、エンジン性能が低下している場合は、エンジン一式を新品に交換する。

識別:

改善実施済車には、運転席下昇降ステップ奥の板金にNo.4448のステッカーを張り付ける。

